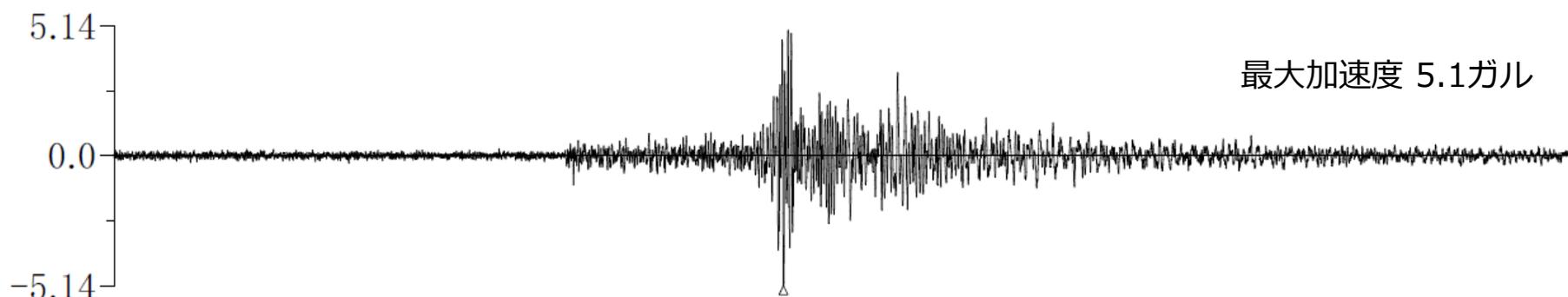


# 福島第一原子力発電所 3号機原子炉建屋に設置している 地震計について（予備品交換と多重化の予定：続報）

＜ 参 考 資 料 ＞  
2 0 2 1 年 8 月 4 日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

- 3号機原子炉建屋においては、1階及び5階に地震計を各1台設置し、建屋全体の経年変化の傾向把握等を目的とした観測を行っています。
- 7月27日に地震が発生した際、1階の地震計からは遠隔にて観測データを受信できましたが、5階の地震計からは観測データを受信できなかったことから、7月28日に予備品と交換のうえ地震計を回収し、原因を調査するとともに内蔵メモリの観測データの記録状態について確認することとしました。  
＜7月27日お知らせ済み＞
- 回収した地震計の内蔵メモリに蓄積されたデータを確認した結果、7月27日の地震データが取得できていないことを8月3日に確認しました。原因については引き続き調査してまいります。
- なお、7月28日に予備品と交換以降、昨日（8月3日）および本日（8月4日）に発生した地震の観測データについては正常に取得していることを確認しており、5階の地震計にて7月27日の地震の観測データを取得できなかったことは大きな影響はないものと考えており、引き続き、建屋全体の経年変化傾向の評価を実施してまいります。
- また、3号機地震計については、多重化（1階・5階とも、既地震計に隣接する形で各1台を追加）を行うことを計画しており、9月中旬までに完了する予定です。



（参考）3号機原子炉建屋1階の地震計による7/27の地震観測データ（EW方向の例示）

## (参考) 3号機原子炉建屋 地震計の多重化

3号機地震計については、多重化（1階・5階とも、既地震計に隣接する形で各1台を追設）を行うことを計画しており、9月中旬までに完了する予定

